

三陸未来芸能彩

Dancing Through Hirono : The Sanriku Future Geinoh Festival

令和4年[2022] 9月11日(日) 13:00開演 15:30終演
洋野町民文化会館セシリアホール大ホール

プログラム

- 13:00 開演
- 13:00 挨拶 三陸国際芸術推進委員会 (ディレクター 小岩秀太郎)
- 13:05 挨拶 洋野町 (町長 岡本正善)
- 13:10-13:35 **第一景 おおの鳴雷太鼓** (洋野町・おおの鳴雷太鼓)
①雷神の宴 ②雷光 ③神鳴り
- 13:35-14:00 **第二景 鬼剣舞** (北上市・岩手県立北上翔南高鬼剣舞部)
①刀剣舞の狂い ②カニムクリ ③三番庭の狂い ④一人加護
- 14:00-14:20 **次世代交流タイム(鬼剣舞体験)** (出演団体)
- 14:20-14:35 休憩
- 14:35-14:55 **第三景 角浜駒踊り** (洋野町・角浜駒踊り保存会)
入場 ①庭入り ②引返し駒 ③廻り駒 ④休み駒 ⑤進み駒
⑥乗り違い決闘 ⑦庭引き
- 14:55-15:15 **第四景 中野七頭舞** (岩泉町・岩手県立岩泉高校郷土芸能同好会)
①通り ②手踊り ③道具取り ④チラシ ⑤横ばね ⑥切り合い
⑦ツットウツウ ⑧三足がかり
- 15:15-15:25 **第五景 ナニャドヤラ** (洋野町・中野ふじの会)
- 15:25-15:30 **フィナーレ~ナニャドヤラ** (全出演者・観客による大団円)
- 15:30 終演予定

出演者

おおの鳴雷太鼓（岩手県洋野町）

代表 木村智暁

伊保内結衣、伊保内結成、宇名澤悠太、奥寺旺介、奥寺健太郎、金澤壮瑠、上小路響、
菖蒲沢心音、高山太尊、仲村千隼、夏井旭人、夏井奏詩、野坂紗生、野坂直

角浜駒踊り保存会（岩手県洋野町）

会長 神山富男

大村豪輝、大村文雄、川口栄吉、神山喜代志、久保田蒼士、佐々木義男、佐藤政人、
下芋坪大陽、下芋坪萌、高崎達夫、滝口国彦、滝口清美、橋本大翔、三浦悠楽、
谷地中凜生、山道慶蔵、大村武見、大村恵美子、川口サエ子、下芋坪知子

中野ふじの会（岩手県洋野町）

代表 大久保善仁

大久保君子、大久保綜一郎、大久保理子、高屋敷楓花、天満柊羽、天満舞花、天満楓菜、
粒來美香、粒來美沙、粒來雄貴、浜久保正、浜久保恵、浜久保友也、
日當琴心、日當智心、日當久子、山口輝、山口祐恵、柳清水啓人、吉田ひかる

岩泉高校郷土芸能同好会（岩手県岩泉町）

部長 片山月姫 | 顧問 阿部恵子、中野静香

一本柳美空、應家茜音、小野寺潤起、工藤可乃、工藤香雪、小根口佳澄、坂下雄斗、
佐々木健太郎、佐々木茉美、砂森美咲輝、竹花真穂、長崎宗真、堀切川星羅、日向星來、
三上絢香、三上純加、山崎美月、山下茜音、山下悠人

北上翔南高等学校鬼剣舞部（岩手県北上市）

部長 夏堀緋奈乃 | 顧問 高橋香、高橋樹久

伊藤晃大、伊藤心々実、及川みさと、加藤楓花、菅野樹璃、菊池玲佑、小谷地凌汰、
佐々木蘭、澤口奨穂、菅原花、高橋姫織、高橋妃和、高橋大翔、高橋瑞希、高橋由香、
松田心花、三田輝、村上愛桜見

主 催 三陸国際芸術推進委員会、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁

共 催 八戸市、階上町、洋野町、久慈市、野田村、普代村、田野畑村、岩泉町、宮古市、
山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市、住田町、三陸鉄道株式会社、
公益社団法人全日本郷土芸能協会、特定非営利活動法人いわてアートサポートセ
ンター、特定非営利活動法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク

企画制作 三陸国際芸術祭推進委員会、公益社団法人全日本郷土芸能協会

スタッフ 構成・演出 森下春夫、小岩秀太郎（（公社）全日本郷土芸能協会）
照 明 今 博一（（有）サウンドクリエイト）
音 響 佐々木正人（（有）サウンドクリエイト）
舞 台 金留誉道（（有）サウンドクリエイト）
映像記録・写真 井田裕基、佐藤大介
舞台監督・助手 賢持真一、畑崎広和
会 場 林下昌子（洋野町教育委員会生涯学習課社会教育係）
制 作 （公社）全日本郷土芸能協会 小岩秀太郎、西田昌代
三陸国際芸術推進委員会 葛谷誠、岡田ゆう子

[三陸国際芸術祭2022彩]の1プログラムとして、岩手県洋野町で初めて開催される、若い芸能者が中心となる郷土芸能イベントが【洋と野に舞う 三陸未来芸能彩 | 芸能彩生ミーティング】。

地域に根差した芸能や仕事に携わる人々に出会い、会話を重ね、芸能体験や鑑賞を通じた交流によって、郷土芸能と地域、自身の可能性を発見する2日間のプログラムです。

東日本大震災をはじめとした大災害があっても、コロナ禍の中でも、踊り続けられてきた三陸の郷土芸能。

本日は、郷土芸能にたずさわる若者たちがこんなにもいるのか！と驚くことでしょう。

地域の未来を担う若者たちを、是非応援ください。